



多摩府中保健所感染症週報

令和6年第16週（4月15日～4月21日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和6年4月25日時点

- RSウイルス感染症の報告数が増えています。
（多摩府中 15週 1.67→16週 1.86 東京都 15週 1.62→16週 2.05）
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎報告数は高い水準が続いています。
（多摩府中 15週 3.52→16週 4.38 東京都 15週 2.86→16週 3.54）

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の発生件数
学校・教育機関	インフルエンザ	1件
児童福祉施設	新型コロナウイルス感染症	1件
高齢者福祉施設	-	-
障害者福祉施設	-	-
医療機関	-	-

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります。

施設などで感染症の集団感染が発生した場合は保健所へご報告ください。

<報告の目安>

- 1 同一の感染症もしくは食中毒によるまたはそれらによると疑われる死亡者または重篤患者が1週間以内に2名以上発生した場合
- 2 同一の感染症もしくは食中毒の患者またはそれらが疑われる者が10名以上または全利用者の半数以上発生した場合
- 3 上記1、2に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

いずれの項目にも該当しなくても、対応にお困りのときは、感染症対策担当へご連絡ください。

<RSウイルス感染症について>

- ・RSウイルス感染症の管内定点医療機関あたりの患者報告数が増加傾向で、例年よりも早く流行がみられます。
- ・発症の中心は0歳児と1歳児で、症状は発熱や鼻汁です。
- ・感染経路は飛沫感染と接触感染です。飛沫感染対策としてマスクの使用、接触感染対策として流水・石鹸による手洗いやアルコール製剤による手指衛生が重要です。

<参考>

厚生省RSウイルスQ&A https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs_qa.html

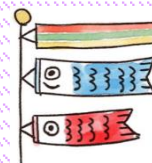
★今週のトピックス★ 腸管出血性大腸菌感染症

気温も湿度も上昇！

細菌が増えやすくなる季節です。食べ物に雑菌が増えると食中毒の心配があります。

食中毒の一つ・・・

「腸管出血性大腸菌」による食中毒に注意して下さい。



腸管出血性大腸菌
って何？

腸内に存在する大腸菌の中に下痢などの症状を引き起こす菌があります。そのうちベロ毒素を産生し、腸管がダメージを受けて血便等を起こすものを‘腸管出血性大腸菌’と呼びます。
代表的なものはO(オー)157、O26です。

どんな症状
が出るの？

腹痛・下痢・血便などが主な症状ですが、無症状の方もいます。一方で、抵抗力の弱い方、特にお子様や、ご高齢の方が感染すると、重症となる場合もあります。



感染経路と予防方法

感染経路は経口感染です。
予防には、食中毒予防の3原則を実践しましょう！

①食材に菌を付けない

手洗いが大切！
調理前後、食事前、トイレの後など、こまめに手を洗いましょう。
調理の際は野菜もよく洗いましょう。



②菌を増やさない

生鮮食品は直ぐに冷蔵庫へ！
食材は適切な温度で保管して、調理後は速やかに食べましょう。



③菌をやっつける

食材の加熱は十分に！
腸管出血性大腸菌は75°Cで1分間以上の加熱で死滅します。
よく加熱して食べましょう。



<参考>・厚労省 腸管出血性大腸菌 O157 等による食中毒

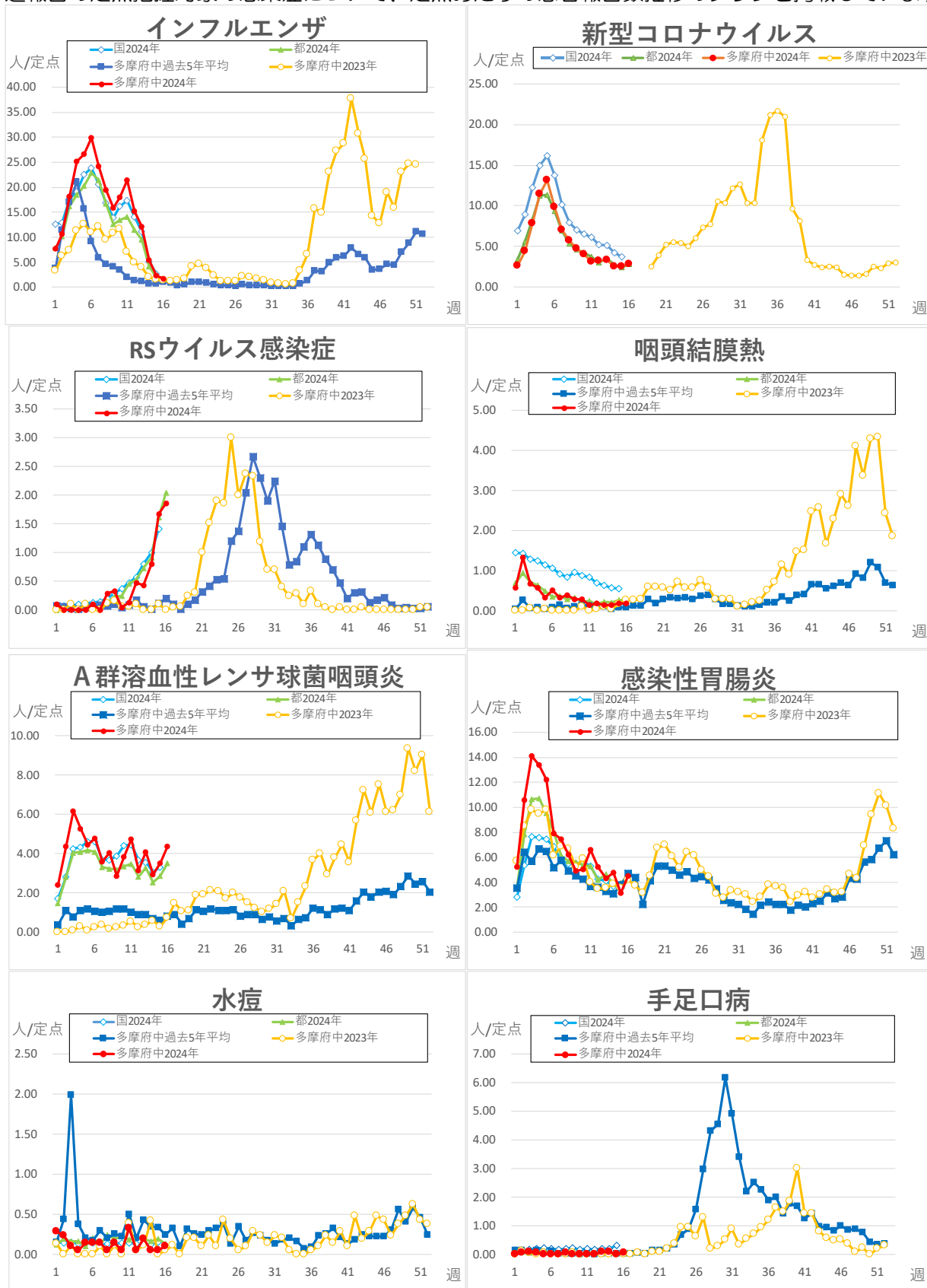
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/daichoukin.html

・東京感染症情報センター

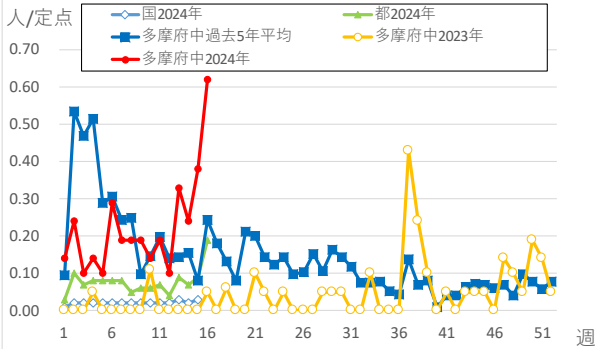
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/ehec/>

定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

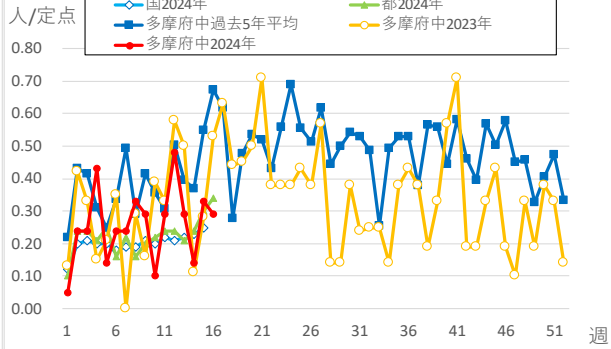
・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています



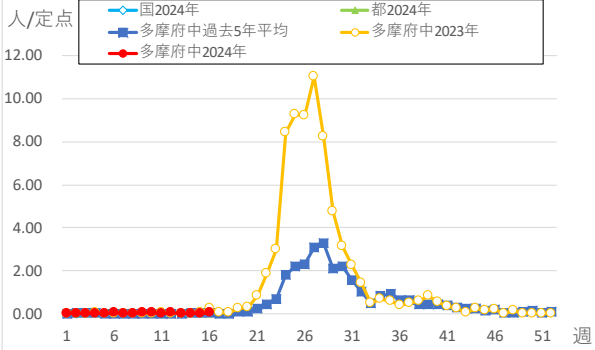
伝染性紅斑



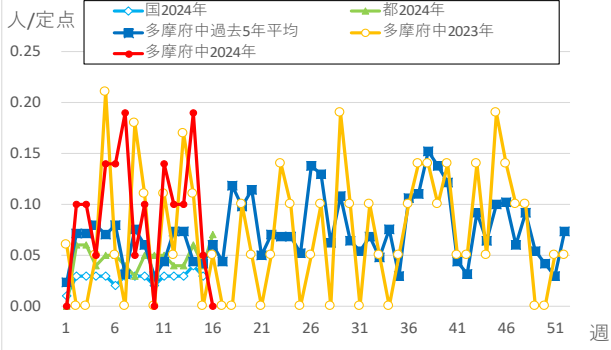
突発性発しん



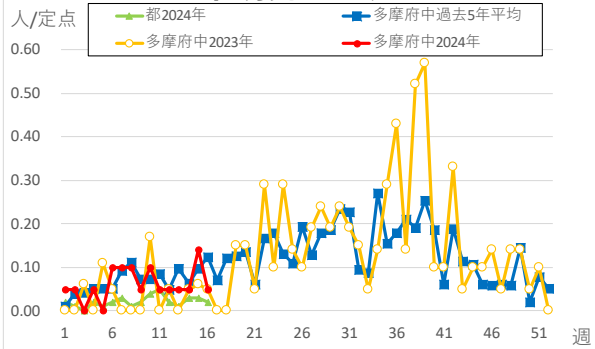
ヘルパンギーナ



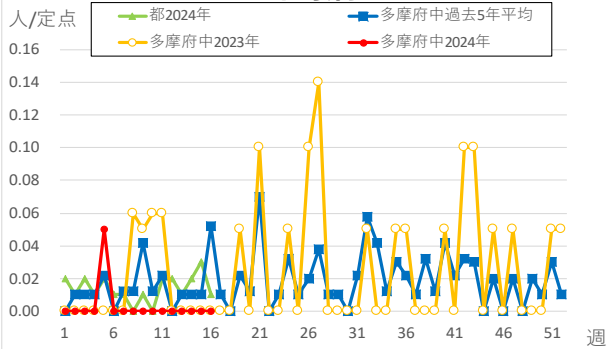
流行性耳下腺炎



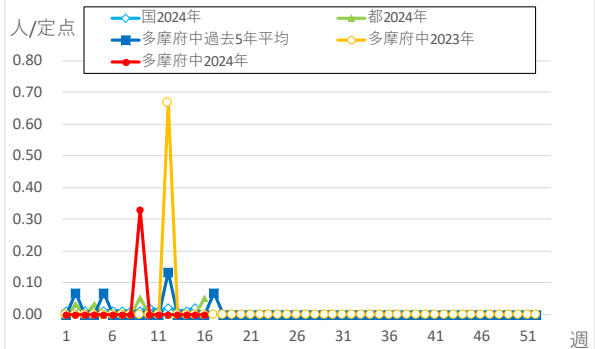
不明発しん症



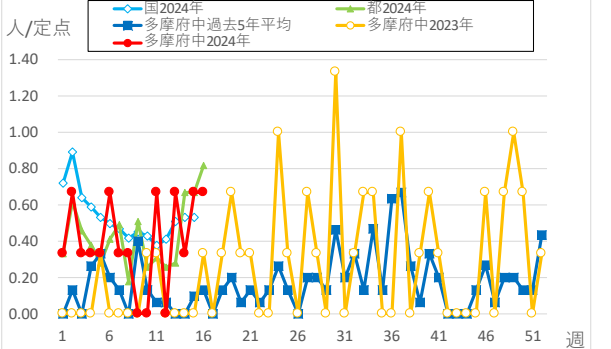
川崎病



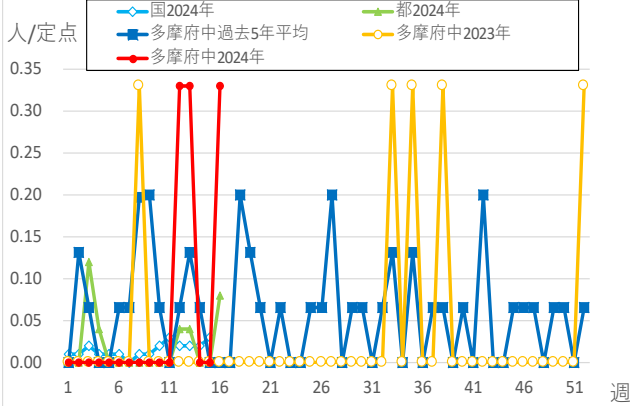
急性出血性結膜炎



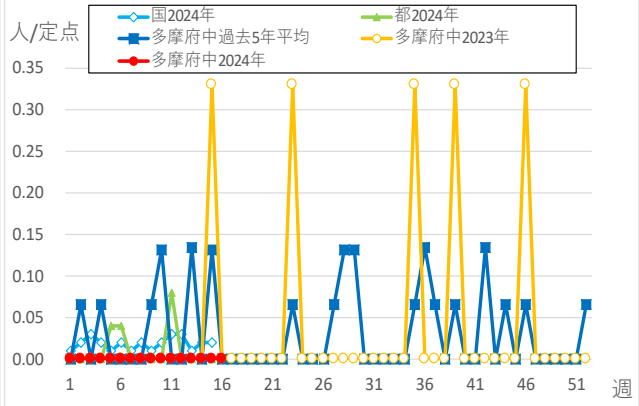
流行性角結膜炎



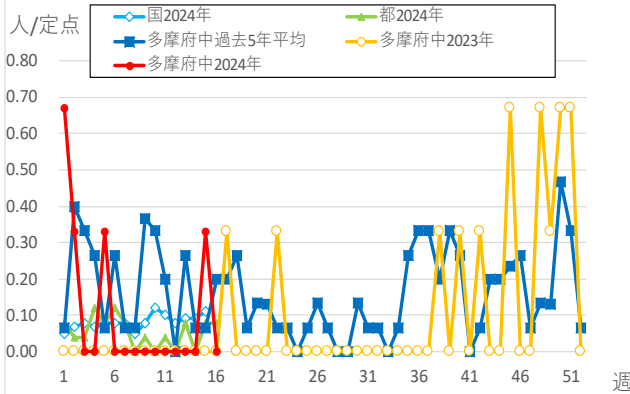
細菌性髄膜炎



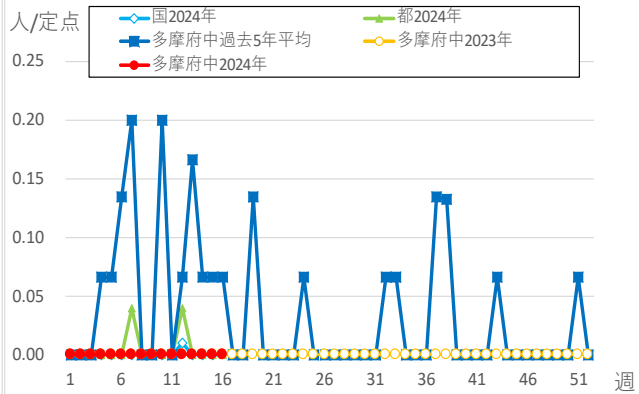
無菌性髄膜炎



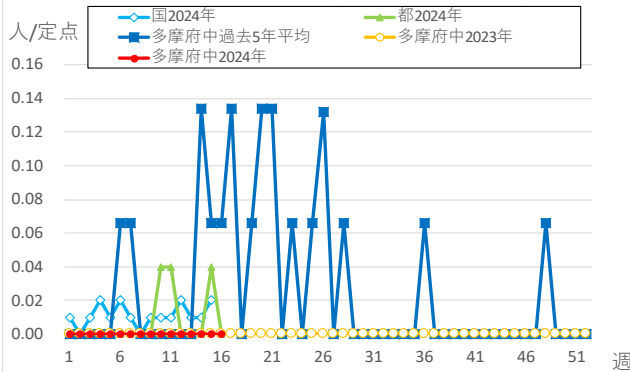
マイコプラズマ肺炎



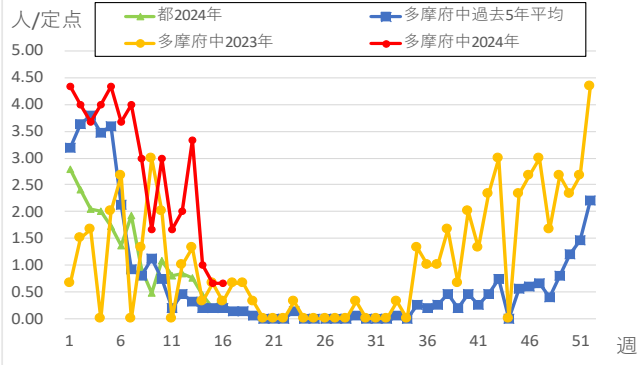
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



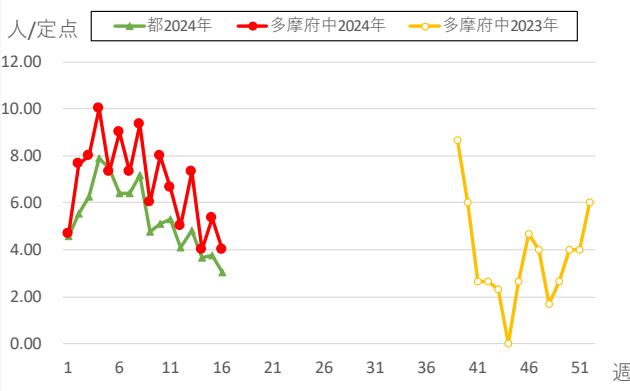
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)



インフルエンザ入院



新型コロナウイルス入院



※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
 感染症対策担当
 Tel : 042 (362) 2334 (代表)

[🔍 検索](#) 多摩府中 感染症週報